

平成 25 年を振り返って

新屋 保則

お陰様で、発病してから 15 年を迎えました。

この間、北海道 ALS 支部、和・ハーモニー音楽療法それに私を支えて頂いて居る、主治医始め、医療関係保健所、町の皆様に恵まれこうして元気に生かされている事に心から感謝申し上げます。

昨年は、秋田から後藤様ご夫妻、松本名誉会長ご夫妻様が 2 年続けて来道され今年は我が家に戻って寄って頂きました。長旅にも元気で我が家に寄っていただき気持ちの強さに脱帽です。

8 月は、富良野もお花畑が多く、花ざかりで奥様や看護されている皆様が、少々は心癒されたと思います。皆さんが町を離れるときさよならは言わず、私たちが秋田に行く事を約束しました。

私は、お陰様で 26 年で 70 歳になりました、これを機会に私お支えてくれている妻と、列車で珍道中に出る事にしました。秋田から四国まで、12 日間の長旅になります。

わが町を、2 月 26 日を立ち秋田に後藤様ご夫妻の案内で、松本様宅を 10 年振りの訪問、涙の再会。短い滞在でしたが楽しい一時でした。松本会長が目が悪くなっているのが気がかりでした。

秋田を後にして新潟に着き、何度も来町して頂いている、新潟大学の田村様と再会。翌日新潟支部織田事務局長様はじめ金曜クラブの皆様と交流、お昼は皆様の手作りの食事会楽しいひと時、金曜日の孫ちゃんに有難う。

新潟大会以来、新潟のみ様には何時もお世話に成っています。私の第2の故郷です。これからもお世話になります。心から感謝申し上げます。また上富良野にも来て頂きたいと思っています。

新潟をあとに、京都西本願寺先祖お墓参りをして、一路四国まで高松に居られる高橋奈美さん旧姓佐々木さん、葵ちゃんと逢うことができ長旅の疲れも飛んでしまいました。もう葵ちゃんは歩いていました。

高松から愛媛の松山へ2泊に成りました。松山では毎年北海道の患者さんの為に講演をして頂いている愛媛病院の橋本司医長様に合って頂き感無量で涙止まらず。でも今年も北海道に来て頂ける約束頂きました。

四国を立ち、熱海 横浜には私が小学1年生の恩師が元気で迎えてくれました。今年は北海道に来てくれます。

東京出て孫たちの待っている我が家に安着。とても楽しい旅になりました。

発病時は、余命後がないと思ひ何度も旅行に出ましたが余り楽しい想いはありませんでしたが、少々進行はしていますが今回の旅行はとても楽しい旅行に成りました。

これからも生かされていることに感謝しながら、少しでも患者さん家族の皆様の為に道北を中心に目的を持って頑張っけてゆきたいと思っています。

春を待つ、我儂な患者 新屋保則